

講義名	日本語D【留学生科目】		
科目区分	留学生		
担当教員	野村 由香里		
開講期・曜日・時限	前期 水曜日 1時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	31044

主題と概要

留学生の日本語の上級レベルの口頭能力を高める。一通りの日本語会話ができて、一歩進んだ複雑なことが説明できなかつたり、興味あることについて詳しく説明できなかつたりする場合がある。このクラスでは、自分の伝えたいことを明確に伝えるための力をつける。また、ゼミなどでの発表に備え、アンケート調査を含めた、調査発表ができるようになるための力を養成する。それに加え、他者の発表を聞いて正確な評価をすることにより、学びの機会とする。

到達目標

1. 留学生が中級話者から上級話者になるための力を養う。
2. 留学生が（パワーポイントを使用し）調査発表が行えるようになる。
3. 留学生が他者の発表を聞いて、正確に評価できるようになる。

提出課題

授業時に指示

評価の基準

発表点（60点）評価評点（30点）課題点（10点）

履修にあたっての注意・助言他

1. 出欠確認は毎回点呼を行う。
2. 5回欠席した場合は最終発表をする機会を失う。
3. 授業が始まって、15分以内の入室は遅刻とみなし、遅刻3回で1回の欠席となる。
4. 15分以上の遅刻は欠席とみなす。（授業は受けてもよい）
5. 授業時には辞書を携帯すること。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

『アカデミックプレゼンテーション』三浦香苗著 ひつじ書房2006 ISBN4 - 789476 - 337 - 0C3081
『日本語上級話者への道』萩原稚佳子著 スリーエーネットワーク2008 ISBN978 - 4 - 88319 - 355 - 4 C0081
『日本語超級話者への道』萩原稚佳子著 スリーエーネットワーク2008 ISBN978 - 4 - 88319 - 498 - 0C0081

授業計画

1. 授業ガイダンス / 「印象的な自己紹介」語彙・表現の習得
2. 「印象的な自己紹介」下書き・清書・発表練習
3. 「印象的な自己紹介」発表・評価
4. 「きっかけを語ろう」語彙・表現の習得
5. 「きっかけを語ろう」下書き・清書・発表練習
6. 「きっかけを語ろう」発表・評価
7. 調査発表準備1「発表までの手順とテーマ」
8. 調査発表準備2「発表のための資料集め」
9. 調査発表準備3「発表の目的とアンケートの質問肢作成」
10. 調査発表準備4「アンケートの集計とグラフ作成」
11. 調査発表準備5「スライド作成と確認」
12. 調査発表準備6「発表表現とグラフの説明の仕方」
13. 調査発表準備7「リハーサル」
14. 発表と評価
15. 総括

予習・復習

授業前には、発表準備に備え指示した課題を必ず終えておくこと。
授業後には、発表に関して、その日に指示されたことを見直し、訂正しておくこと

備考